町会だより

姉崎のホットスポット
姉埼神社





提供　姉埼神社
姉崎台町会　小林　哲茂

姉埼神社は東京湾を望む海抜約35メートルの宮山台にあり、境内の広さは約6,700坪を有し杉や楠の高木が多く夏も涼しく感じます。

社伝によれば、西暦110年（第12代景行天皇40年）日本武尊(やまとたけるのみこと)御東征の時、現浦賀水道（走水(はしりみず)の海）で嵐に遭い、お妃の弟橘姫(おとたちばなひめ)自らの犠牲によって無事上総の地に着かれた。お妃を偲びかつ舟群の航行安全を祈願し、風神志那斗弁命(しなとべのみこと)を祀ったのが創始と伝えられています。

平成通りに面した一の鳥居からは表参道でその昔は今の姉ヶ崎駅近辺から続いていたそうです。

石段の登り口の二の鳥居の東側の弁天池には水が湧き、以前は参拝前に身を清める池だったそうです。また、その横には御神水があり、霊泉御瀧の水として創建時から涸れたことがなく、「この水を用いる者は百歳の長寿を保つ」と伝えられています。水質検査も定期的に行われていて、検査結果は、御神水の脇に掲示されています。

二の鳥居の西側には階段のない女坂がありますが、ここは避けて正面の171段のちょっと厳しい石段を上がると三の鳥居がありその先には立派な拝殿と流造りの本殿があります。



境内の南側には立派な神門があり、ここからは裏参道となっており、大駐車場から近く、苦労なく参拝できます。広い境内ではその昔、源頼朝が房総の地から鎌倉への途次、社前で馬ぞろえをし、戦勝祈願をしたことから爾来秋の例祭には流鏑馬の神事が行われていました。

境内には摂末社（せつまつしゃ）が数多くおかれ、そこも訪れて、最後は境内の静かな森の佇まいを見せる中腹の遊歩道を半周してみるのもおすすめです。

最近では、歌手の「藤井風」ファンの全国の主にご婦人が姉埼神社の「風のお守り」を求めて参拝されることが多くなったとか。

サークル探訪

南房総誠吟会の椎津教場
代表　田巻　正史

いつでも何処でもどなたでもという意味の「大道無門」を実践しています。

さて、今年は教場始まって以来の快挙が続きました。教場から関東大会で優勝する方や全国大会を目指す合吟に女性陣が多く選出されたりと大活躍です。

でも、ご多分に漏れず門戸を取り払っていても新入会員が増えないことが悩みの種です。

心豊かな中世の国史や中国史を学びながら大きな声を出し、無理なく仲間がつくれて、ちょっぴり知性もくすぐってくれるのが詩吟教室です。会員の平均年齢は幸期(後期?)高齢者になりますが、みなさんとても元気一杯です。

あなたも無理なく週に一度くらいのスケジュール（土曜日アネッサ）があってもよろしいかと思いますがいかがですか。

詩吟はいかがですか



ミニコラム

我が国初の女性の総理大臣が誕生した。戦後80年を経て、時代の針が大きく動いたもので、画期的であり喜ばしい。

令和の世になって久しいが、激しく変動する世界情勢に翻弄される日々が続いている。また『貧しいニッポン』などと言われ、人びとは閉塞感や将来への不安を抱えて暮らしている。

新政権には、子どもを含む若い人たちに明るい未来が開かれることを示すことはもちろん、国内外に存在感のあるリーダーシップを期待したい。

来年が、『輝かしい令和のリスタートの年』と呼ばれる未来を信じて。

Ⓣ

市原市の防災・災害 Web HPのQR

姉崎地区 社会福祉協議会HPのQR

姉崎地区（同年1月比）

世帯数	12,779 世帯	(+96)
人　口	23,804 人	(−89)
男	12,397 人	(−5)
女	11,407 人	(−84)

令和7年10月1日現在

そよ風

発　行
姉崎地区社会福祉協議会
発行責任者　会長　黒川 実男
編集者　広報部会
事務局 姉崎保健福祉センター内
TEL　0436(62)8601

地域のみなさまに感謝・福祉バザー

11月23日(日)　アネッサ福祉祭り

皆様のご協力が大きな活力へ

姉崎地区社会福祉協議会
バザー実行委員長　川又　昇造

令和7年11月23日（勤労感謝の日）に「アネッサ福祉祭りバザー」を開催しました。今年もアネッサ全館を使用し、開催時間も昨年と同じ3時間として地域のみなさまの憩いの場となるような企画を目指しました。

バザーの買い物時間は1時間半とし、他のイベントを観ていただく時間が増えるようにしました。食品販売は新たに「お汁粉」のコーナーを設けました。

大広間では、サークル活動の皆様によるジャグリング、大正琴、沖縄民謡、吹奏楽を披露いただき、観覧者からの拍手喝采で沸いていました。

研修室では、シルバー友の会の皆様による手作りの遊び場などで多くの子供たちとの交わりの場を作ってくださいました。

参加者数は、今年もスタッフ含めて総勢で約400名を超え大盛況でした。

さて、収益金は 324,725円（昨年と同程度）となりました。当収益金は、歳末助け合い募金千葉県共同募金会に収めることが出来ました。

本バザーに対し、寄贈品のご提供、ご購入にご協力をいただき深くお礼申し上げます。また、準備運営に携わっていただいたスタッフのみなさま、ご協力ありがとうございました。











バザー参加者の声

＜10代女子　4人　有秋＞
児童館の子供服売場の手伝いで来ました。売店で唐揚げ・ポップコーンを購入、美味しかった。昔あそびがめっちゃ楽しかった。

＜60代　ご夫婦　姉崎＞
昨年同様に散歩がてらに来場。野菜、海苔を購入、カレー等が安く美味しく、その上スタッフの笑顔が良かった。品物が少ないですね。

＜30代　4人家族　青葉台＞
チラシで知り11時頃に来たが欲しい物が既になかった。大根、子供服を購入、子供は昔あそびに夢中。カレー等美味しく、安かった。

＜30代　4人＊2家族　明神＞
友人からの情報で、友人家族と来ました。10時過ぎに来たが日用品や特に洗剤等は何もなかった。購入個数制限等の対策が必要では！

＜80代　女性2人　千種＞
友人に誘われて息子の送迎で来ました。カレー、汁粉を食べ、沖縄の歌を聞き、楽しいひと時でした。

＜40代　ご夫婦　明神＞
チラシを見て、ぶらぶらしながら夫婦でサークル演奏を聞き、美味しいカレーと汁粉等を食べ、のんびりとこの雰囲気を楽しみました。

＜50代　3人家族　姉崎＞
多くの方の協力と善意と寄付で開催とのこと。子供から障がい者まで、全住民参加の福祉祭りバザーへと展開できればもっと良いのではないか。

姉崎地区社会福祉協議会の今後の主な事業計画

ニコニコサロン「共生型サロン」
（第4水曜日：受付10時～）会場：アネッサ体育室

開催予定日		行事内容　10:15～11:30
R7年	12月24日	軽体操・なんちゃってネーネーズ
R8年	1月28日	軽体操・ビンゴ大会
〃	2月25日	軽体操・ＯＹＧ組
〃	3月25日	軽体操・琴の音

子育てサロン講座（第3金曜日）会場：姉崎公民館

開催予定日		行事内容　10:30～11:30	備　考
R7年	12月19日	☆クリスマス会☆	研修室
R8年	1月16日	３B体操を親子で体験！	和室
〃	2月20日	ベビーマッサージ（就学前の子）	和室
〃	3月13日	わくわくミニコンサート（第２金曜日）	研修室

広報紙「そよ風」（年2回発行）

R7年	12月13日	「そよ風」63号発行

げんき食堂アネッサ（土曜日10：00～13：00）

開催予定日	12/13　1/24　2/28　3/28
開催場所	ボランティアルーム、実習室、調理実習室

あそびばアネッサ（土曜日10：00～13：00）

開催予定日	12月13日
開催場所	アネッサ

＊12月13日は、げんき食堂とあそびばアネッサ合同開催

姉崎地区移動販売　8月7日より開始

姉崎地区社協では、地域の高齢者や住民の困りごと解決に向けた支援や活動を行っています。令和7年2月、イトーヨーカドー姉崎店の閉店に伴い、移動販売の誘致を行うことになりました。マックスバリュ関東株式会社にご協力いただき、たくさんの食料品を積み込んだ車両で毎週決まった時間・場所に来てくれます。昨年11月に青葉台4町会で移動販売が開始され、今年の8月より駒ヶ崎・新町・姉崎台町会が、11月より富士見第３町会で開始しました。

＜毎週木曜日開催＞
- ○駒ヶ崎　椎津609-4　付近　　14：00～14：30
- ○新　町　新町児童遊園　　14：50～15：20
- ○姉崎台　姉崎1692-21　付近　　15：30～15：50

＜毎週金曜日開催＞
- ○富士見第３町会　姉崎1122　付近　14：40～15：10


駒ケ崎地区


姉崎台地区



姉崎地区民生委員児童委員協議会
会長　川上 孝江

私達は同じ地域で生活する住民の一員として、皆様の心配事や悩み事等について専門機関への「つなぎ役」として、安心して相談をしてもらえるよう、皆様に寄り添った活動を進めます。お気軽に民生委員・児童委員にご相談ください。

任期満了による改選
（任期：令和7年12月～令和10年11月　＊青色は新任者）

No.	氏名	担当区域	前任者
1	田丸　惠美子	椎津新田	
2	**鳥飼　義博**	椎津台	田巻　正史
3	髙澤　久江	椎津南町・椎津仲町	
4	太田　俊章	城山・下田	
5	宇田川　富美子	駒ヶ崎・川田	
6	安藤　敏子	新町	
7	非公開	姉崎仲町	古川　英理子
8	川上　孝江	本町	
9	藤城　睦江	新宿	
10	鳥飼　洋子	養老町	
11	海上　弘子	砂子	
12	大山　加代子	富士見第３	
13	齋藤　正則	富士見第２	
14	**真崎　則子**	富士見第１	若松　喜吉
15	**矢上　一人**	畑木	横山　源一
16	**立野　昇**	山新（前新田、中新田の一部）	露崎　昭一
17	未決定	山新（中新田の一部、山谷）	石井　英之
18	**横山　由紀子**	山新南町	鈴木　正夫
19	**古川　静香**	姉崎台（宮下）、姉崎住宅	長谷川　たか子
20	小林　哲茂	姉崎台（台下）、台下第一	
21	佐久間　勝之	姉崎台（台上）	
22	小野田　俊信	姉崎台（台下）、台下第一	
23	福本　百合子	ダイアパレス千葉青葉台	
24	中野　久美子	青葉台８丁目	
25	小林　泰生	青葉台７丁目	
26	大野　治枝	青葉台７丁目	
27	未決定	青葉台６丁目	木藤　正司
28	**西原　香織**	青葉台５丁目	小倉　春男
29	**伊佐　和巳**	青葉台４丁目	山本　芳夫
30	岩本　哲雄	青葉台３丁目	
31	髙橋　収	青葉台３丁目	
32	未決定	青葉台２丁目	松葉　愛子
33	藤田　由利子	青葉台１丁目	
34	田丸　惠子	主任児童委員	
35	未決定	主任児童委員	國分　朝巳

ご寄付 ありがとうございます

姉崎地区社協共催事業に多くの方からご寄付を賜り、大変感謝申し上げます。

◆げんき食堂アネッサ事業へ
・千葉土建一般労働組合 市原支部姉崎分会様よりいただきました。

◆姉崎地区社会福祉協議会へ
・上総吟游会様より寄付金をいただきました。

◆バザーにて沢山の物品をいただきました。

皆さまの日常生活を支える事業の近況

制服リユース２年目

制服新調に困っていませんか！中学生時代の物入りは、子育て家庭には悩みの種です。中学校生活必需品を先輩から譲って頂いた制服や鞄等は、高齢者やスタッフの方に整えて頂き譲渡いたします。

譲渡は10月31日から実施しています。

3年間の新制服への切替え猶予期間、誰でも新品購入に躊躇します。お悩みの方は、何時でも相談や連絡をお待ちしています。

窓口は姉崎地区社協事務局
☎ 0436－62-8601（アネッサ内）
受付 平日9時～17時（休館日除く）

げんき食堂でふれあい

姉崎地区社協のげんき食堂はふれあいの場でもあります。核家族化によって皆が集まり楽しく会話できる機会が少なくなり、子供や高齢者の孤立、孤独化が増えています。

昨年から一人世帯の高齢者や子育て中の父親が子供と一緒に参加し、皆で楽しく、運動、折り紙、ゲームや美味しいカレーを食べる等、有意義な時間を過ごしています。また、時々季節に合ったイベントを組み込むなどして開催しています。

開催は、毎月第4土曜の10時～13時。アネッサ事前予約制で、参加費は、100円です。

相談コーナーで待ってます

7月におしゃべりカフェを廃止し、困り事、心配事を相談できるコーナー方式へ変更しました。

相談支援事業は、社協行事開催中に相談し易い環境をつくり、日々の活動の中で強化をしていきます。

対象行事は、毎月開催の「ニコニコサロン、子育てサロン、げんき食堂、姉チョコサービス、制服リユース」及び福祉祭りバザー、あそびばアネッサです。相談時の傾聴者は、包括支援センターあねさきのスタッフや経験豊富で傾聴講習を受けた民生委員にお願いしています。









姉崎地区社協の災害対応力向上を目指して

旭市防災資料館訪問記
姉崎地区社会福祉協議会

姉崎地区社協は10月29日、本年度事業目標「災害対応力の体制構築」取組みで「3.11東日本大震災」で津波による多大な被害を受けた、旭市飯岡地区と防災資料館を訪問。



防災資料館は被災した潮騒ホテル横に設置、東日本大震災での被災状況、復興への住民と援助者の活動の記憶を後世に伝え、防災知識を広げる目的で開館したとのことです。

防災資料館は海抜5ｍの海岸沿いにあり、震災時に最大7ｍ強の津波が襲来しました。震災後には600人が避難できる11ｍの避難タワーが併設され、屋上から被災地が一望でき、亡くなられた方の冥福をみんなで祈りました。





あの日を忘れない

津波緊急避難施設　　4m防災堤防

語り部で館長の宮本様のお話しの端々に津波の怖さと復興時の強い意思を感じ、最後に宮本氏は「自分だけは大丈夫の言葉はない」と言われた。



姉崎地区は高齢者の多い街です。基本理念「皆で支え合うことで安全に安心して暮らせる街」へ、防災・福祉活動を進めていきます。

お気軽に包括たいようです

管理者　中島 光孝

「市原地域包括支援センターたいよう」です。当センターは、青葉台・有秋・五井南地区を担当している総合相談機関です。

さまざまな福祉の相談をお受けして、適切な支援機関につなぐ他、複雑なお悩みや困りごとにも関係機関と連携して対応します。

昨年度青葉台圏域においては、延べ1,484件のご相談を承りました。介護認定やサービスの利用方法に関するお問い合わせが全体の半数を占めますが、医療に関すること、認知症、住宅改修、安否確認等を主としたご相談が目立っておりました。

上述の内容に限らず、お悩みがある方は早めに地域包括支援センターにご相談下さい。

所在　有秋プラザ内
電話　0436-63-4016
営業　月曜日～土曜日
　　8時30分～17時00分